

学びのふり返り：ポートフォリオで学ぶ力を身につけよう!

1. ポートフォリオ (学修記録)とは?

大学では、これまで以上に、何を学ぶか自分で選べるようになります。この自由に学べる環境の中で、是非とも、その学びを充実したものにしたいですね。そのためには、

- 目標を意識しながら、学ぶこと
- 自分自身の学びを見つめる(ふり返る)目を養うこと
- 学びについて得た気付きを、次の学修に生かすこと

が、とても大切になってきます。このような学びのプロセスを意識的に行い、皆さんの学ぶ力(学習自己管理能力)を高める手助けをしてくれるのが、本学のポートフォリオ(学修記録)です。

2. ポートフォリオへの記入

ポートフォリオ(学修記録)は、オンライン上にある教育・学習支援基盤「ていら・みす」の機能として提供されていて、ここで、時期に応じて次のような内容を記入していきます。

●(半期の初め)半期学習目標

あらたな半期をスタートするにあたって、自分の学習目標を立てて記入します。この目標は、「ていら・みす」のトップページに表示されるので、常に目標を意識しながら履修を進めることができます。

●(半期の授業終了時)授業ふり返り

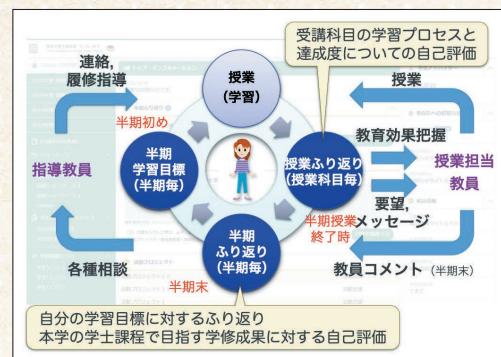
自分が履修した個々の科目について、学習プロセスや達成度など8項目についての自己評価他を記入します。記入すると、履修クラスについて自己評価の集計結果や成績分布(成績発表後)を閲覧できるようになります。これらのデータは、以下の半期ふり返りの際の参考にすることができます。

●(半期末)半期ふり返り

半期を終えるあたり、「ていら・みす」に蓄積された各種学修履歴データ(GPA、成績分布、学修自己評価等)なども参考にしながら、自分が立てた学習目標に対するふり返り、そして本学の学士課程で目指している学修成果に対する自己評価を記入します。ここでのふり返りを、次の半期の学習目標を考える際に活かしましょう。

3. ポートフォリオの活用

ポートフォリオは、皆さんの学ぶ力を高めるためだけのものではありません。蓄積された学びの記録は、のちの就職活動等において、大学での自分の学びをアピールする時にも役に立つでしょう。また、記入した内容は、指導教員による履修指導や、授業担当教員による教育成果の確認、大学全体の教育改善にも活用されます。ポートフォリオを活かして、本学での学びを充実したものにしましょう!



レポート執筆、授業の準備には図書館を利用しよう!

杉本図書館

- ・国内最大規模の大学図書館として約250万冊の資料と1400の閲覧席があり、勉強スペースに最適です。
- ・5階PCルーム(100台)のほか、貸出用ノートPCや持ち込みPCでインターネットが利用できます(無線・有線)。

わからないことがあります

レポート執筆や発表の準備などには、課題の解決に適した学術情報を、図書館で探すことが不可欠です。

探し方がわからない時は、**2階レファレンスコーナー**で気軽に相談してください。Webフォームやメールでも質問を受け付けています。また、資料の探し方の講習会も開催しており、ホームページでも動画を公開していますので、こちらもご活用ください。



大学に来なくても利用できる図書館サービスがたくさんあります。

・Webサービス

今借りている本の確認、資料の予約・延長などができます。

・電子コンテンツ

紙の資料だけでなく、電子ブックや電子ジャーナルなども多数利用できます。学外からの利用は、HPの「学外からのアクセス」をご覧ください。

・スマホアプリ『Ufinity』

アプリで、蔵書検索・Webサービスが利用できます。

・詳細は「大阪公立大学図書館」で検索してみよう!

中百舌鳥図書館(C5棟)

- ・地上2階地下2階の4つのフロアに閲覧室や書庫、グループ研究室などが配置されています。
- ・地下の書庫には電動集密書架が入っており、全館で約64万冊の資料を収蔵しています。
- ・閲覧室は静かな雰囲気の中で、集中して学習や研究に没頭することができます。
- ・グループ研究室は個室になっており、グループ学習やディスカッションに最適です。



わからないことがあります

図書の貸出、資料の探し方、情報検索のし方、館内施設の利用方法などについて知りたかったら、1階のカウンターで気軽にスタッフに聞いてみてください。

・中百舌鳥キャンパス内には、分室(A4棟・B3棟)や雑誌のバックナンバーセンター(B2棟)もあります。



ラーニングコモンズやグループ学習室を利用しよう

ツクルマ

(杉本図書館1階エントランスホール)・イベントの無い時は自習や創作のための空間として活用しよう!

ツクルマは知的交流を生み出す様々なイベント、ゼミ、講演等が開催される場ですが、これらの活動が無い時は自習をしたり自由にくつろいだりすることができる空間になります。



自習用に教室が開放される場合随時学生ボーカル(UNIPA)にアップされる予定です。

杉本図書館5階

グループ学習室やラーニングコモンズは、友達と相談しながら勉強できるスペースです。図書や雑誌、Web情報などを利用してディスカッションやプレゼンの練習ができます。なかでもラーニングコモンズは可動式の机や椅子、ホワイトボードを自由に組み合わせて使えるオープンスペースで学生のみなさんに大人気です。現在、グループ学習室の利用は、2階のカウンターで簡単な申請をすれば、個人で利用することも可能です。先ずは2階のカウンターに行ってみよう!



アカデミックコモンズ (アカコモ) 杉本図書館6階

窓際の心地よい一角にMa-NAVI場のブースがあります。リラックスし集中できるクールな読書空間として開放されています。アカコモには自学自習の助けになる「学びのTips」も常備しています。



Wi-Fiが整備され、グループワークや自学自習をする学生達の熱気が夜遅くまで続いている。

中百舌鳥キャンパスB2棟1階

ラーニングコモンズは、学生の自主的な学習=アクティブラーニングを支援するためのスペースです。このB2棟のラーニングコモンズは教育棟(B3棟)に隣接し、近くには生協の購買や食堂があり、便利な場所にあります。

- ・入退室には、学生証(ICカード)が必要です。
- ・無線LANが完備されており、インターネットへのアクセスができ、学内ネットワークから電子ジャーナルや電子ブックが利用できます。
- ・プロジェクターが設置されており、グループ学習やプレゼンテーションの練習ができます。
- ・グループでも一人でも、利用目的に合わせて自由に移動や組み合わせができる机やいすが設置されています。
- ・学生ライブラリースタッフがおり質問等を受け、サポートしています。わからないことがあつたら気軽に聞いてみよう!



中百舌鳥キャンパスC5棟

図書館1階のラーニングコモンズは、無線LANやプロジェクター、ホワイトボードなど常備されているほか、図書館の開館時間に準じた開室時間で運営されているため、開室時間が長く、土日も開室しています。また、図書館に併設しているため、図書や文献を探すときもとても便利です。



「わからん」「困った」「なんでやねん」
そこからあなたの学びが始まります。

新入生のための 学び充実ハンドブック



大阪公立大学へようこそ！

この冊子は、新入生のみなさんの学びがより充実したものになるように、活用していただける情報を掲載しています。履修登録をする段階（学期始め）、授業で学ぶ段階（学期中）、授業が終わる段階（学期末）のそれぞれにポイントがあります。履修登録の際にはシラバスを活用します。シラバスを読む際のポイントを2ページに掲載しました。学期中の学修を充実させるために利用していただける学修資源（施設や相談）についての情報は1ページと3～4ページに掲載しています。学期末には学修の振り返りをすることで、学びが深まります。大阪公立大学ではポートフォリオ（学修記録）を用意しています（本誌の4ページ参照）。

学期を通して学びを充実させるためのハンドブックとして活用してください。

この冊子はOMUラーニングセンター（教育学修支援室学修支援部門）が作成しました。OMUラーニングセンターは、学生のみなさんの主体的能動的学修の支援を行っています。

（注：この冊子では「学修」と「学習」をそれぞれ意図をもって使い分けています。）

**OMUラーニングセンター（教育学修支援室学修支援部門）では
学生のみなさんの**主体的能動的な学修**を専門のスタッフがサポートしています。**



OMUラーニング
センターへようこそ！

一般学修相談

- レポートってどう書くの？
 - グループワークってどうするの？
 - 主体的に学べって言われるけど、実際どうすればいいの？……等
- 大学での学修の相談に対応します。

数学学修相談と英語学修支援

は3頁に詳しく紹介されています。
ぜひ見てください。

学修相談は完全予約制です。

予約申込は[こちらから](#)👉

※オンラインで各キャンパスから参加できます。



学修教材「学びのTips」

学生の要望から生まれた自律的な自学自習ができる教材を作っています。遠隔授業でも自学の助けになるTipsが充実しています。自分に必要なTipsをHPからダウンロードして使えます。また、図書館やOMUラーニングセンターにも配架されています。



学びのTipsは[こちらから](#)ダウンロードできます。👉



学びのイベント

「大学での学び」には1年生が初めて出会うものが多く含まれています。OMUラーニングセンターによる、次のような企画にもぜひ参加して、みなさんの学びを磨いてください！

👉「Talk about Campus Life」

ラジオ形式で聞く先輩たちのwithコロナ時代の大学生活を紹介しています。

新入生のみなさんには有益な情報です。



👉「レポートのいろは」

そもそもレポートとは何で、どのように書くのかについて、動画による講義と双方向のセミナーや相談会を開催します。



👉「プレゼンミニセミナー&体験会」

プレゼンとは何かから始まり、上手になりたいと思う初心者のための動画セミナーと体験会を開催します。



👉「数学なんでも相談会」

数学に関するなんでも相談会を質問箱とZoomで開催します。



OMUラーニングセンター
【場所】杉本キャンパス
全学共通教育棟1階815教室隣
※開室時間はHPでお知らせします。

Twitterで、イベントの情報等の👉
ラーニングセンターからのお知らせを受け取ろう！



各授業のシラバスを読み始める前に

「学部(学域)要覧」と「大学教育だより&アンロゾ」を読もう

授業は「専門教育」「基幹教育」「他学部(学域)で開講される科目」など、いくつかのグループに分けられます。授業を選ぶ際にはまず、「学部(学域)要覧」と「大学教育だより&アンロゾ」を読んで、各グループの意義と役割を理解しましょう。

「学部(学域)要覧」

- ① 学部・(学域)の「要覧」…… 4年(6年)の学び方全体を知ります。専門教育について詳しく知ります。
- ② 国際基幹教育機構開設科目要覧 …… 総合教養科目、初年次教育科目、情報リテラシー科目、外国語科目、特例科目、健康スポーツ科学科目、基礎教育科目について知ります。
- ③ 副専攻ガイド …… 副専攻プログラムと副専攻科目について詳しく知ります。



大学教育だより19号 アンロゾ23号



冊子はOMUラーニングセンター等においてあります。

「大学教育だより&アンロゾ」

どのように学んできたのかという学生の声や、教員からのメッセージ、学部の紹介、大学での学び方、主体的能動的な学修の支援の紹介について掲載しています。

こちらから
読めます

授業を選ぶ際のシラバスの読み方のポイント!

○○学の世界	(担当大阪花子)
●授業概要	◆ 1
●到達目標	◆ 1
●各回の授業内容	
●事前・事後学習の内容	◆ 1
●成績評価方法	◆ 1
●履修上の注意	◆ 2
●教科書・参考文献	◆ 3
●オフィスアワー	
●教員への連絡方法	

ポイント◆1: 到達目標を理解しよう!

授業の内容は概要に書かれていますが、「到達目標(授業を通じて学生が身につけること)」を理解しておくことが重要です。類似したテーマの授業でも、到達目標が異なると授業のあり方が大きく異なることもあります。また成績評価は、「到達目標」を達成できているかを基準に行われます。

なお、各授業の到達目標は、4年(6年)で学生が何を身につけるかを示す学位授与指針(ディプロマポリシー)と、学位授与指針をどういうプロセスで実現するかを示す教育課程編成方針(カリキュラムポリシー)に即して決まっています。大阪公立大学および所属しておられる学部・学域のポリシーも要覧やWebサイトから確認してください。

ポイント◆2: 求められる学び方を知ろう!

シラバスは「どんな授業が行われるか」を知るためにものだけではなく、「学生がどうやって学ぶ必要があるか」を知るためにものです。大学の授業は単位制度に則って運営されるので、授業に出席することに加えて自習が必須です。具体的にどのような自習が必要かは「事前・事後学習の内容」を見て確認しましょう。

学生自身が調査や発表を行ったり、中間のテストやレポートがある場合もあります。これらの情報はシラバス全体を通じて記載されますが、特に「成績評価」と「履修上の注意」のところに書かれることが多いです。「この授業を履修登録したら、学期中に何をしないといけないのか」を理解しておきましょう。

ポイント◆3: 教科書の購入等履修に向けた準備も!

教科書や教材などの入手が必要な授業もあります。大学の外に出かける授業もあり、交通費の負担が生じる場合もあります。よく確認しておきましょう。なお教科書は、大学生協で購入できますが品切れになることもあるのでお早めに。

自律的学修を支援する活動

英語の勉強をするなら

授業外でも英語を学びたい人を、3つの枠組みでサポート

1. e-Learning (自学自習用)

PCはもちろん、スマートフォンやタブレットからでも学習可能なe-Learning教材として、Academic Express3 (AE3) と ALC NetAcademy NEXT (2022年度限定) を提供します。AE3には、TOEFL、IELTS、TOEIC受検用の教材の他、毎日少しづつ学習して語彙力アップを目指す『ディクタン』、毎週配信される問題に取り組む『週刊!英語ドリル』など、多彩なコンテンツが用意されています。OMUの正規学生であれば誰でも、OMUIDとパスでログインし、申請なしで利用できます。目的に合わせて積極的に活用しましょう。2022年度限定で利用可能なALC NetAcademy NEXTには、総合英語のトレーニングコースの他、TOEIC対策コースがあります。目標スコア(500点、600点、730点)別のコンテンツが充実していますので、ぜひ一緒に活用してください。こちらはユーザー登録の申請をすると利用できるようになります。詳細は、学生ポータル(UNIPA)の掲示をご確認ください。

2. English Café

ネイティブ・スピーカーの先生と気軽に会話を楽しむながらコミュニケーション力を高める場として、English Caféを設けています。



杉本キャンパスでは、Global Village(全学共通教育棟1階)内で、学期中、月3～5回、午後4時45分から1時間、Café Talkを開催予定です。事前予約制で毎回10名まで参加が可能ですので、当日正午までに申し込んでください。

またCafé内には、SDGs(持続可能な開発目標)について英語で学べる展示Areaがあり、ヘッドホン付きのPCも完備しています。英語学修スペースとして、自由にご活用ください。

中百舌鳥キャンパスでもEnglish Caféをオープンする予定です。詳細は、学生ポータル(UNIPA)の掲示をご確認ください。

3. 英語学修支援

英語の自主学修支援のために、杉本キャンパスのOMUラーニングセンターでは、国際基幹教育機構の英語教育担当の先生によるチューテリング形式の学修支援を実施します。



学期中、週3日、1回30分で、各日3名まで予約が可能です。英語力を伸ばしたいけれど何をどう勉強すればいいか迷っている人はぜひOMUラーニングセンターの英語学修支援にアクセスしてみてください。この他にも、中百舌鳥キャンパスでは、多読講座を開催予定です。楽しみながら英語力を高める多読の方法を学び実践していきます。詳細は決定次第学生ポータル(UNIPA)で案内されますので、興味のある方は奮つて参加予約をしてください。

予約と
利用者の声は
こちらから

数学の疑問なら

数学学修相談

@OMUラーニングセンター

数学に関する疑問なら、何でも相談を受け付けます。

OMUラーニングセンターで毎週水・木曜日、午後の時間に数学や物理学を専門とする相談員が質問に対応します。

- 数学が好きでもっと勉強したい!
発展的教材を紹介します。
- 専門分野で使う数学をちゃんと理解したい! 工学・化学・経済学など専門分野で使う数学を詳しく学ぼう!
- 授業や教科書でわからないところがある。
相談員と一緒に考えてみよう!
- 問題は解けるけどどんな意味があるのか知りたい。
相談してみよう!

等、様々なニーズに対応しています。オンラインでどこからでも利用可能です。気軽に活用してください。

※テスト前には予約が混みます。お早めに!

注) 対面を杉本キャンパスで再開する場合は学生ポータル(UNIPA)でお知らせします。

数学相談室

@B3棟2階216号室/中百舌鳥キャンパス

数学の授業内容に関する相談なら何でも対応します。担当科目・担当クラスに関わらず、数学教員が質問にお答えしますので、気軽にお越し下さい。

こんなとき、数学相談室を利用して下さい。

- 授業で聞いた説明がわからない。
- 教科書や問題集の問題を解こうとしたが、うまく解けない。
- 問題は解けたが、答えの導き方があっていいるかどうか自信がない。などなど…。

数学相談室は「わからない」という人をサポートするためにあります。どこがわからないか、どこからわからなくなつたか、ということを突き詰めることからはじめて、みなさんがわかるまでおつきあいします。授業内容の理解に不安を感じたらいつでも遠慮なく来て下さい。

中百舌鳥キャンパスの数学の授業の多くが行われているのと同じフロアにあるので、とても便利です。



予約と利用者の声はこちらから

開室時間、
担当の詳細は
こちらから



理数基礎e-Learning (SEL) 室

国際基幹教育機構における基礎教育科目(物理学・化学・生物学・地学・数学)の学習をサポートするために、中百舌鳥キャンパスB3棟2階213室において、PCを活用した自習用Scientific e-Learning教材や大学基礎レベルの自然科学に関するDVD教材を提供しています。ネット環境や印刷設備も備えており、情報検索や課題作成などにも活用できます。

利用時間は、授業日(平日)の10:30～18:15です。



次のような学生のみなさんにお勧めです。

- 基礎教育科目(物理学・化学・生物学・地学・数学)に自信のない人
- 高等学校で未履修の科目・分野がある人
- 高等学校で習ったが、十分な知識・学力が身に付いていないと感じている人
- より高度なレベルの教材で勉強したいと思っている人



ぜひ講義の合間や放課後などをを利用して積極的に活用して下さい。

※なお、教材の利用に当たっては担当職員の指示に従って下さい。

教育・学習支援基盤「ていら・みす」

ていら・みす：ティーチングとラーニングを「みす」(「見せる」の古語)に由来

「ていら・みす」は、大学でのみなさんの日常的な学びをサポートするために作られたサイトです。下記以外にも様々な機能が備わっているので、普段からアクセスして活用してください。

〈学びのナビゲーション機能〉

- トップページには履修中の科目が並び、シラバスを確認したり、授業支援システム(Moodle)でのオンライン学習を進めたりすることができます。



〈ポートフォリオ(学修記録)機能〉

- 半期ごとに自分自身の学習目標や振り返りを記入することで、常に自分の学びを見つめながら履修を進めることができます。
- 各種の学修履歴データ(GPA、成績分布、学修自己評価等)を閲覧できます。

〈Englishポートフォリオ機能〉

- 学習計画の立案や、学修成果の蓄積などを通して、自律的に英語学習を進めることができます。英語授業のUnit Reflectionでも活用します。



*English Caféと英語学修支援については、感染症の拡大状況により、実施形態や日程等が変更される場合があります。学生ポータル(UNIPA)でお知らせします。